

令和6年版 環境白書概要



2023（令和5）年度「大分市環境ポスター展」最優秀賞作品 豊田 結菜さん（東植田小学校）

環境基本法

日本の環境政策の根幹を定める基本法

- ・地球環境保全（第2条）

温暖化の防止
オゾン層の保護
海洋汚染の防止
野生生物の保護
その他

- ・公害（第2条）

大気汚染	振動
水質汚濁	地盤沈下
土壌汚染	悪臭
騒音	(典型7公害)

- ・地方公共団体の責務（第7条）

国に準じた施策
その区域の条件に応じた施策

- ・環境基本計画(国)の策定（第15条）

大分市環境基本条例

大分市環境基本計画

大分市環境基本計画

◆大分市のめざす環境像

『 いつまでも人と自然が共生し 安心して暮らせるまち おおいた 』

6つの基本目標

14の環境目標

1. 豊かな自然をはぐくみ生きものと共生できるまち

①河川や森林など豊かな自然を守ります

2. 水辺や緑と親しみ歴史・文化が薫るまち

②生物多様性を確保し自然とのふれあいを進めます

③水辺や緑と親しむ環境づくりを進めます

3. 水や空気がきれいで健康に暮らせるまち

④美しいまちなみを維持し歴史・文化を大切にします

⑤良好な水・土壌環境を維持します

⑥良好な大気環境を維持します

⑦騒音・振動を防止します

4. 限りある資源が大切に使われているまち

⑧ごみの減量化を進めます

⑨資源のリサイクルを進めます

⑩ごみの適正な処理を進めます

5. 低炭素な暮らしが実現した地球環境にやさしいまち

⑪地球環境への負荷を低減します

⑫エネルギーの有効活用を進めます

6. 環境の保全に連携して取り組むまち

⑬環境教育・環境学習を進めます

⑭市民・事業者・NPO等との連携を進めます

第1部 大分市の概況と環境行政

第2部 大分市のめざす環境像の達成に向けた取組

豊かな自然をはぐくみ生きものと共生できるまち（自然環境）

水辺や緑と親しみ歴史・文化が薫るまち（快適環境）

水や空気がきれいで健康に暮らせるまち（生活環境）

限りある資源が大切に使われているまち（資源循環）

低炭素な暮らしが実現した地球環境にやさしいまち（地球環境）

環境の保全に連携して取り組むまち（環境教育・連携）

第3部 重点的な取組（リーディングプロジェクト）

特定外来生物の防除

特定外来生物の拡大を防ぐために

特定外来生物とは？
特定外来生物は、人間の活動によって海外から日本に入ってきた生き物のうち、生態系、ヒトの生命・身体、農林水産業への被害が大きい、または被害を及ぼす恐れがあるとして環境省が指定する生き物のことです。

大分市内で確認されている特定外来生物(15種) 2021年時点

主に農作物へ悪影響を与える		主に漁業へ悪影響を与える	
 アライグマ	 クリハラリス	 オオクチバス	 ブルーギル

主に生態系(在来種の繁殖)へ悪影響を与える				主に人の身体へ悪影響を与える	
 ソウシチョウ	 ガビチョウ	 ツリガエル	 カゴヤシ	 シマアカスズメバチ	
 ブラジルチドリメダカ	 オオフサモ	 オオキンタイギク	 オオクチバス	 アシナガ	

※ 特定外来生物による被害を防ぐため、「外来生物法」により以下の行為が原則禁止されています。
飼養・栽培、保管、運搬、輸入、販売、譲渡、野外への放虫など

私たちにできること！ 外来生物被害予防三原則

- 入れない
- 捨てない
- 拡げない

～外来生物および特定外来生物対策に関するご理解とご協力をお願いします～

お問い合わせ 大分市環境対策課 電話:097-537-5758(直通)
〒870-8504 大分市南堀町2番31号 E-mail:kankyotai5@city.oita.oita.jp

特定外来生物 アライグマの情報をお知らせ下さい!!

こんな被害はありませんか？

顔
ひげが白く、耳に白い縁取りがあります。眉間に黒いスジがあります。

しっぽ
5～6本のしま模様！

足跡
前足 後足
こんな足跡はありませんか？

アライグマ

アライグマと間違えやすい動物

アナグマ
目の周りが黒いです。眉間に黒いスジがありません。

しっぽ
しっぽが短いです！

足跡
前足 後足

引用:農林水産省 野生鳥獣被害防止マニュアル、環境省、大分県森林づくりボランティア支援センター

【ご注意】アライグマは特定外来生物に指定されています！飼育・運搬・販売などは原則、禁止されています！
アライグマは本来野山の動物で、ペットとして輸入・飼育されていましたが、人間による安易な飼育の結果、逃亡や遺棄が起きました。野外で繁殖したアライグマによる生態系被害、農林被害が全国的に問題になっています。大分市では、アライグマの生息数が増加傾向にあります。その被害を防止し市域内から排除するために、外来生物法*1に基づき地域住民、関係団体、行政等が協力して、計画的・効果的な防除**に取り組みんでいます。

*1 特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律(外国産特定外来生物等) 第9条
** 防除に当たっては、アライグマの生態や行動特性に基づき、効果的な防除を実施しています。

(連絡先) 大分市環境対策課 TEL(097)537-5758 E-mail:kankyotai5@city.oita.oita.jp

2023（令和5）年度アライグマ捕獲頭数・・・258頭

身近な自然観察会



第41回

2023（令和5）年5月20日

関崎灯台周辺

参加者：46人



第42回

2023（令和5）年9月9日

七瀬川自然公園

参加者：59人

<公共用水域の現況>



<大分市による調査>			<国土交通省による調査>		<大分県による調査>	
①鳥越橋	⑫平野橋	⑳日岡橋	㉑明礪橋	㉒住吉泊地(BSt-1)	㉓辛幸沖(BSt-20)	
②新春日橋	⑬胡麻鶴橋	㉔丹生橋	㉕府内大橋	㉖乙津泊地(BSt-2)	㉗大在地先(BSt-6)	
③新川橋	⑭滝尾橋	㉕川田橋	㉖光吉	㉘鶴崎泊地(BSt-3)	㉙坂ノ市地先(BSt-7)	
④新川弁天橋	⑮平田橋	㉖王ノ瀬橋	㉗広瀬橋	㉚大分港(BSt-21)	㉛佐賀関港(SGSt-3)	
⑤天神橋	⑯裏川橋	㉗落合橋	㉘弁天大橋	㉜大分港沖(BSt-4)	㉜蔦島東(FSt-1)	
⑥小野鶴橋	㉑川添橋	㉘下八幡橋	㉙白滝橋	㉝日本製鉄地先(BSt-22)		
⑨賀来橋	㉒八地藏橋	㉙育英橋	㉚鶴崎橋	㉞レゾナック地先(BSt-5)		
⑩尼ヶ瀬樋門	㉓高田橋	㉚御幸橋	㉛家島	㉟高崎山沖(BSt-11)		
⑪出合橋	㉔別保橋		㉜海原橋	㊱日本製鉄沖(BSt-12)		

(表記)
○□・・・環境基準点

水や空気がきれいで健康に暮らせるまち（生活環境）

<河川・海域に係る調査結果>

【生活環境項目（河川）】

水域名		類型	測定地点		BOD 75%水質値 (mg/ℓ)	環境基準の 達成状況
大分川	上流	A	天神橋	5	0.7	○
	中流	A	府内大橋	8	0.6	○
	下流	B	広瀬橋	15	0.8	○
			弁天大橋	17	0.8	
大野川	下流	A	白滝橋	20	0.6	×
			鶴崎橋	22	2.6	
乙津川		A	海原橋	27	2.2	×
原 川		C	日岡橋	28	0.9	○
住吉川		C	新川橋	3	1.2	○
祓 川		B	御幸橋	35	1.0	○
丹生川	上流	A	丹生橋	29	1.0	○
	下流	B	王ノ瀬橋	31	0.6	○

A類型：2mg/ℓ以下、B類型：3mg/ℓ以下、C類型：5mg/ℓ以下

【生活環境項目（海域）】

水域名		類型	測定地点		COD 75%水質値 (mg/ℓ)	環境基準の 達成状況
別府湾	住吉泊地	C	BSt-1	36	2.2	○
	乙津泊地	C	BSt-2	37	1.9	○
	鶴崎泊地	C	BSt-3	38	1.9	○
	大 分 港	B	BSt-21	39	2.0	○
			BSt-4	40	1.8	
			BSt-22	41	2.2	
			BSt-5	42	1.7	
	別府湾中央	A	BSt-11	43	1.6	○
			BSt-12	44	1.9	
	別府湾東部	A	BSt-20	45	1.4	○
	大野川東部	B	BSt-6	46	1.8	○
			BSt-7	47	1.8	
	佐賀関港	B	SGSt-3	48	1.5	○
	北海部郡東部地先	A	FSt-1	49	1.2	○

A類型：2mg/ℓ以下、B類型：3mg/ℓ以下、C類型：8mg/ℓ以下

<地下水に係る調査結果>

調査名	調査 地点数	超過 地点数	内 容
概況調査	10	0	全ての井戸で環境基準を達成
継続監視調査	8	5	過去の基準超過井戸の状況を確認 【超過内容】 （環境基準項目） ・クロロエチレン . . . 1 地点 ・テトラクロロエチレン . . . 1 地点 ・硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 . . . 1 地点 （要監視項目） ・PFOS及びPFOA . . . 2 地点 今後も継続監視調査を実施

水や空気がきれいで健康に暮らせるまち（生活環境）

<ダイオキシン類調査結果（河川、地下水、土壌）>

調査項目	調査地点数	測定結果	環境基準	単 位
河 川	5 地点	0.064 ～ 0.087	1 以下	pg-TEQ/ℓ
河川底質	2 地点	0.95 ～ 1.7	150 以下	pg-TEQ/g
地下水	7 地点	0.058 ～ 0.075	1 以下	pg-TEQ/ℓ
土 壌	2 地点	0.0023 ～ 0.0070	1,000 以下	pg-TEQ/g

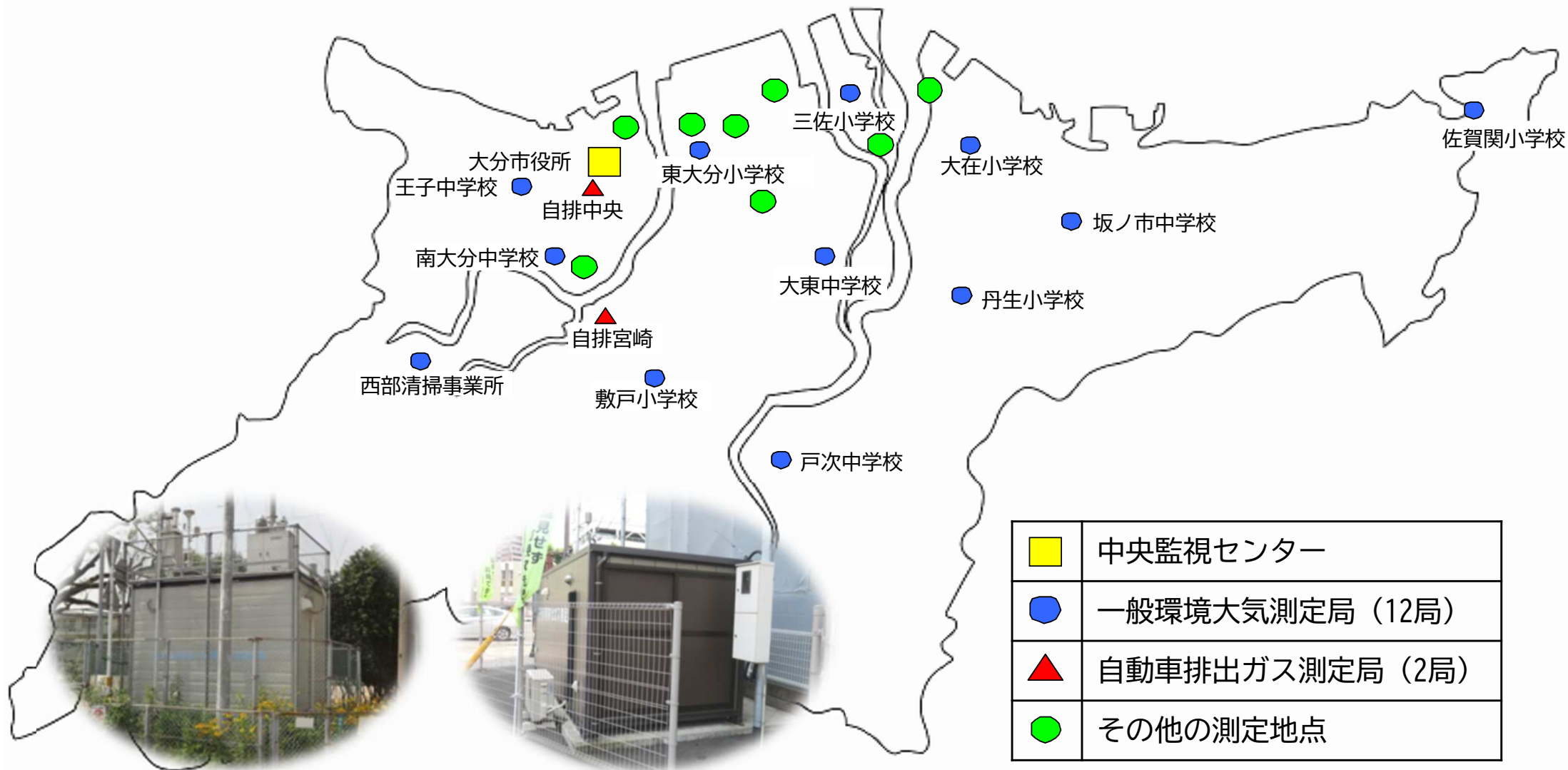
【継続監視調査】

調査項目	調査地点	測定結果	環境基準	単 位
地下水	井戸 A	1.5	1 以下	pg-TEQ/ℓ
地下水	周辺井戸 B	0.073	1 以下	pg-TEQ/ℓ

過去に基準超過が認められた井戸 A が基準を超過していました。

今後も継続監視調査を実施します。

<大 気 汚 染 測 定 網>



一般環境大気測定局
(東大分小学校測定局)

自動車排出ガス測定局
(自動車排出ガス中央測定局)

<一般環境大気測定局の測定結果>

環境基準とは？ … 人の健康を保護し、生活環境を保全するうえで維持されることが望ましい基準

二酸化硫黄

環境基準・・・1日平均値の2%除外値が
0.04ppm以下

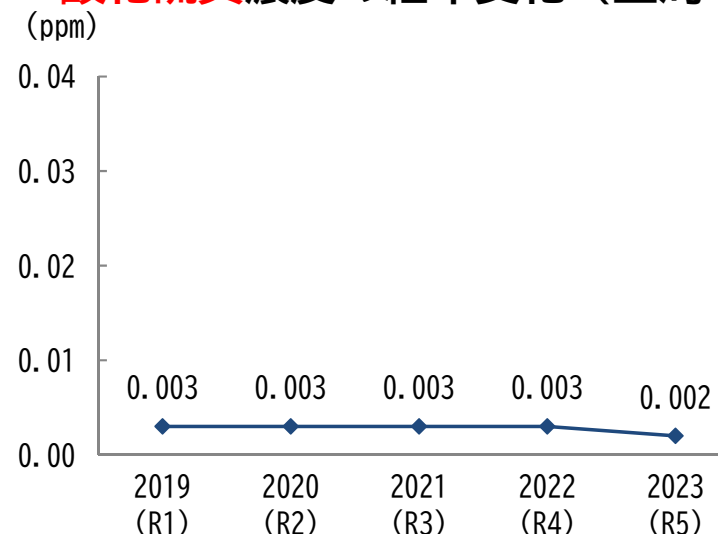
測定局数	12
達成局数	12

二酸化窒素

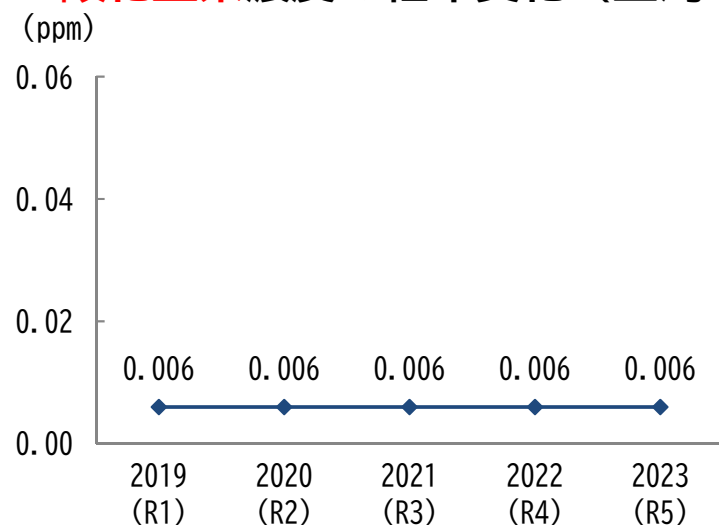
環境基準・・・1日平均値の年間98%値が
0.04～0.06ppmのゾーン内
またはそれ以下

測定局数	12
達成局数	12

二酸化硫黄濃度の経年変化（全局平均値）



二酸化窒素濃度の経年変化（全局平均値）



水や空気がきれいで健康に暮らせるまち（生活環境）

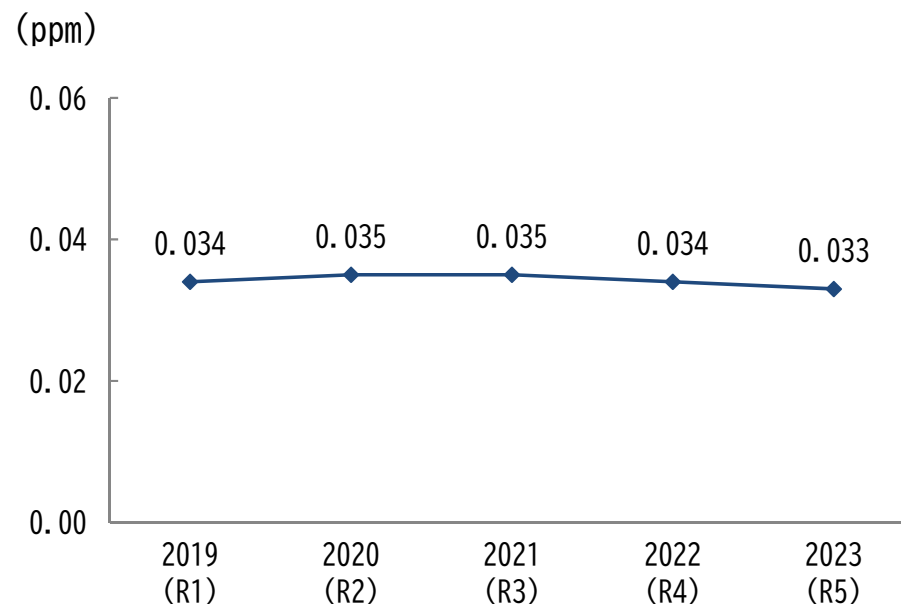
<一般環境大気測定局の測定結果>

光化学オキシダント

環境基準・・・1時間値が0.06 ppm以下

測定局数	12
達成局数	0

光化学オキシダント濃度の経年変化（全局平均値）



2023（令和5）年度は光化学オキシダントに係る注意報等の発令はありませんでした。

※ 注意報は、1時間値が0.12 ppm以上になり、その状態が継続すると認められる場合、大分県が発令。

水や空気がきれいで健康に暮らせるまち（生活環境）

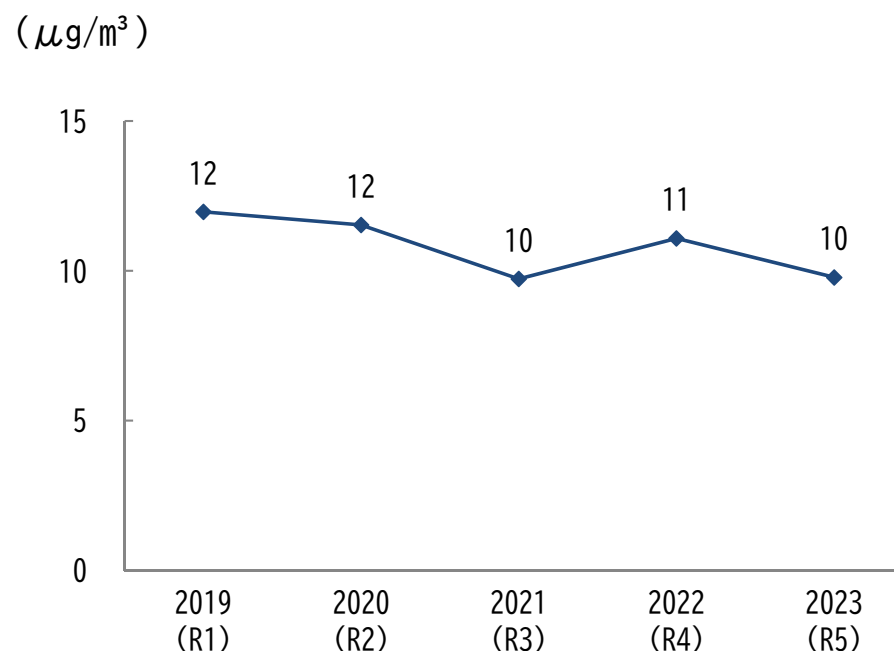
<一般環境大気測定局の測定結果>

微小粒子状物質（PM_{2.5}）

環境基準・・・年平均値が $15\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下、
かつ、年間にわたる日平均値
について、測定値の低いほう
から98%に相当する値が、
 $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下

測定局数	6
達成局数	6

微小粒子状物質（PM_{2.5}）濃度の経年変化（全局平均値）



2023（令和5）年度は微小粒子状物質（PM_{2.5}）に係る注意喚起の実施はありませんでした。

※ 注意喚起は、1日の平均値が $70\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超えると予想される場合、大分県が実施。

< 有害大気汚染物質及びダイオキシン類 >

2023（令和5）年度 有害大気汚染物質調査結果（年平均値）

（単位： $\mu\text{g}/\text{m}^3$ ）

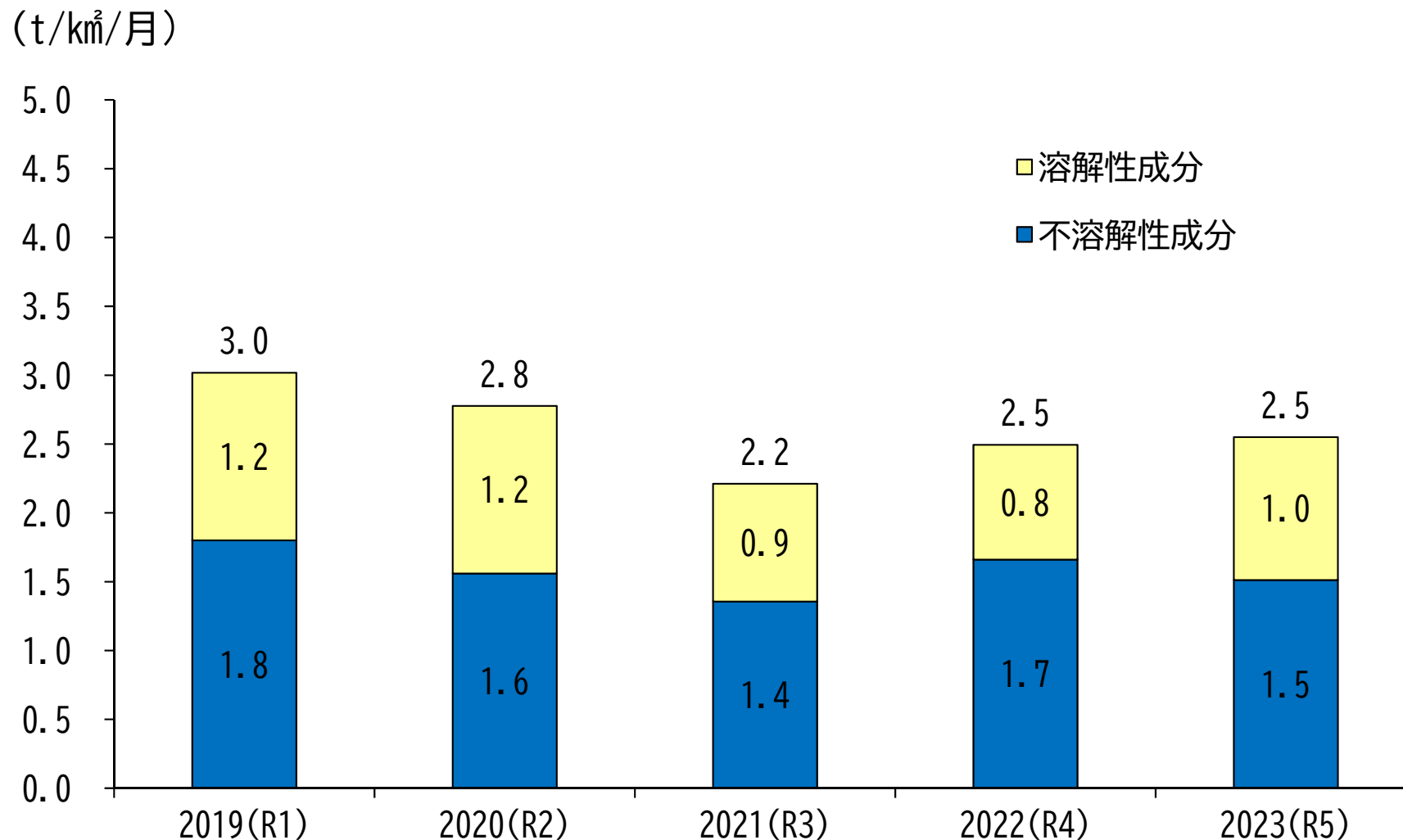
	王子 中学校	三佐 小学校	東大分 小学校	自排中央	自排宮崎	環境基準
ベンゼン	0.74	1.3	1.4	1.2	1.2	3
トリクロロエチレン	0.0060	—	—	—	—	130
テトラクロロエチレン	0.0095	0.0089	0.0064	—	—	200
ジクロロメタン	0.73	1.3	1.0	—	—	150

2023（令和5）年度 ダイオキシン類調査結果（年平均値）

（単位： $\text{pg-TEQ}/\text{m}^3$ ）

	西部清掃 事業所	大 在 小学校	三 佐 小学校	東大分 小学校	環境基準
ダイオキシン類	0.0069	0.0064	0.0061	0.0069	0.6

< 降下ばいじん量の経年変化（全地点平均値） >

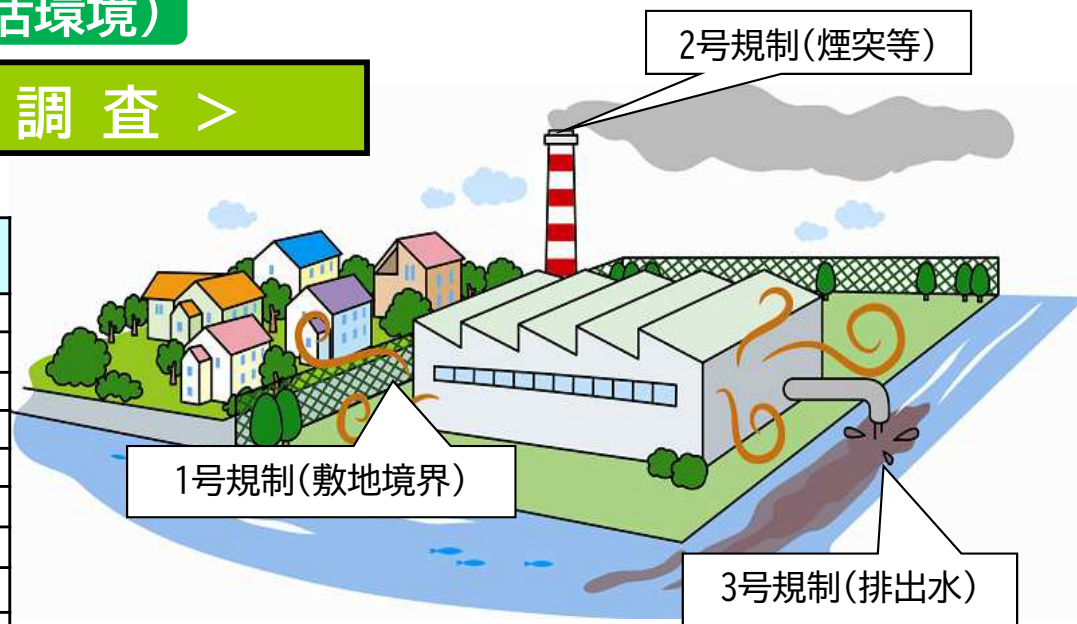


(注)2021(R3)年度の総量については、両成分の端数処理に伴い、両者の和と僅差が生じています。

<悪臭調査>

1号規制(敷地境界)における悪臭測定結果

特定悪臭物質	対象工場、事業場数	測定数	基準超過数
アンモニア	7	11	0
メチルメルカプタン	7	11	1
硫化水素	7	11	1
硫化メチル	7	11	0
二硫化メチル	7	11	0
トリメチルアミン	4	7	0
アセトアルデヒド	3	6	0
プロピオンアルデヒド	1	2	0
ノルマルブチルアルデヒド	1	2	0
イソブチルアルデヒド	3	6	0
ノルマルバレルアルデヒド	1	2	0
イソバレルアルデヒド	1	2	0
イソブタノール	1	2	0
酢酸エチル	1	2	0
メチルイソブチルケトン	1	2	0
トルエン	2	4	0
スチレン	1	2	0
キシレン	3	4	0
プロピオン酸	2	2	0
ノルマル酪酸	2	2	0
ノルマル吉草酸	2	2	0
イソ吉草酸	1	2	0
合 計		106	2



2号規制(煙突等)における悪臭測定結果

特定悪臭物質	対象工場、事業場数	測定数	基準超過数
アンモニア	1	1	0
硫化水素	1	1	0
トリメチルアミン	1	1	0
イソブチルアルデヒド	1	1	0
合 計		4	0

3号規制(排水水)における悪臭測定結果

特定悪臭物質	対象工場、事業場数	測定数	基準超過数
メチルメルカプタン	2	2	0
硫化水素	2	2	0
硫化メチル	2	2	0
二硫化メチル	2	2	0
合 計		8	0

2021（令和3）年度環境保健サーベイランス調査の概要

環境保健サーベイランス調査とは

環境省が、地域人口集団の健康状態と大気汚染との関係を定期的・継続的に観察するため、3歳児及び6歳児を対象に健康調査票による質問調査を実施し、大気汚染物質濃度とぜん息等の呼吸器系症状有症率との関連性について解析、評価を行うものです。

1996（平成8）年度より、関係自治体の協力を得て、毎年実施しています。大分市は、2004（平成16）年度より環境省から調査を受託しています。

【全国の調査対象地域数及び対象者数】

3歳児調査

対象地域数	35地域	大分市
対象者数	76,639人	3,952人
回答数	65,234人	3,807人
回答率	85.12%	96.33%

6歳児調査

対象地域数	36地域	大分市
対象者数	78,450人	4,051人
回答数	68,106人	3,587人
回答率	86.81%	88.55%

【結果概要】

- ・大気汚染物質濃度が高くなるほどぜん息有症率が高くなるような関連性はみられなかった。
- ・大気汚染によると思われるぜん息有症率の増加を示す地域はみられなかった。
- ・ぜん息発症率についても有意な関連性を示す結果は得られなかった。

＜騒音・振動に係る概況と現況＞（一般地域、道路に面する地域）

一般地域

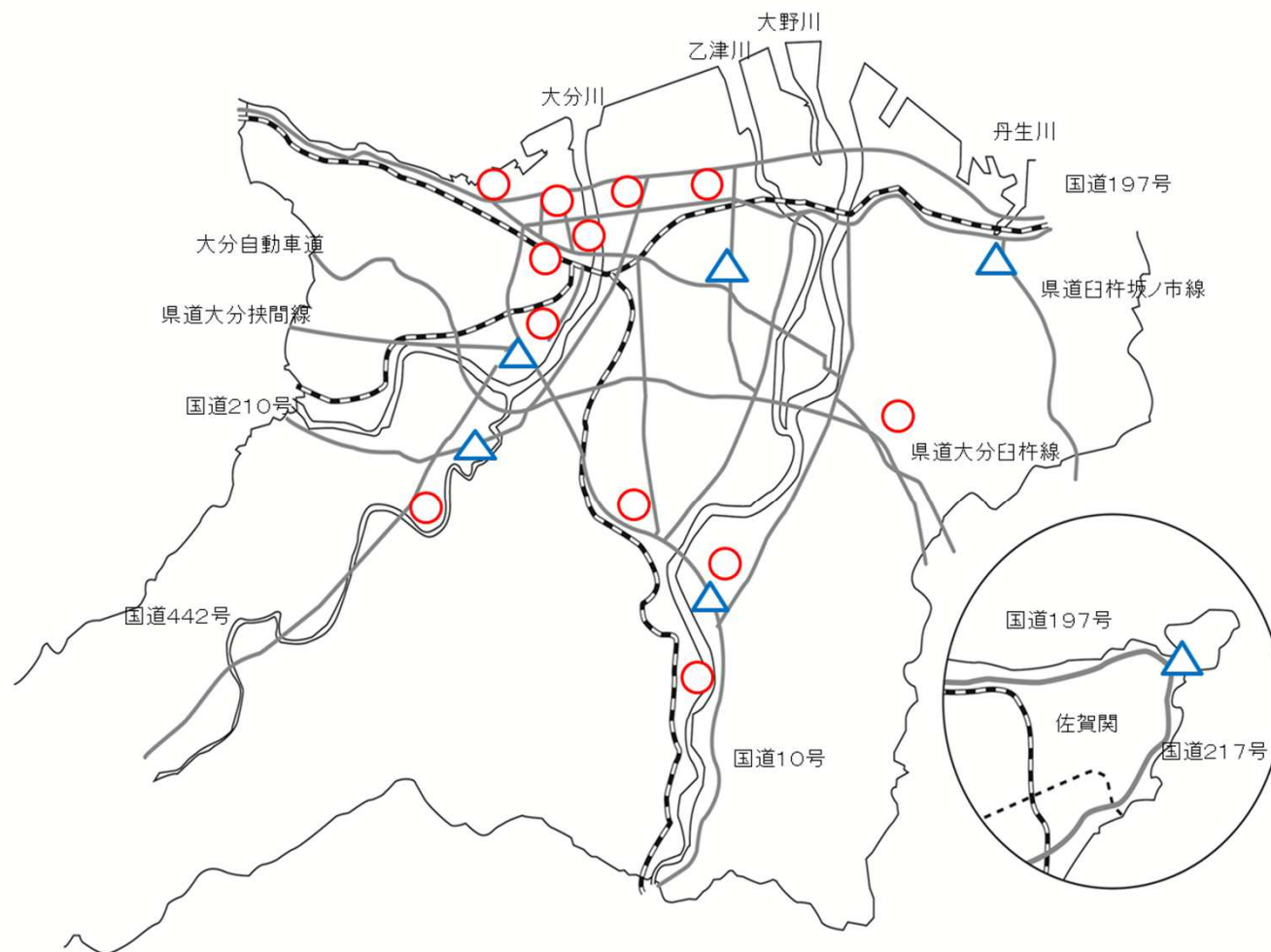


環境騒音測定を市内6地点で実施。

道路に面する地域



主要幹線道路12地点で実測。面的評価で実施。



	一般地域
	道路に面する地域

一般地域

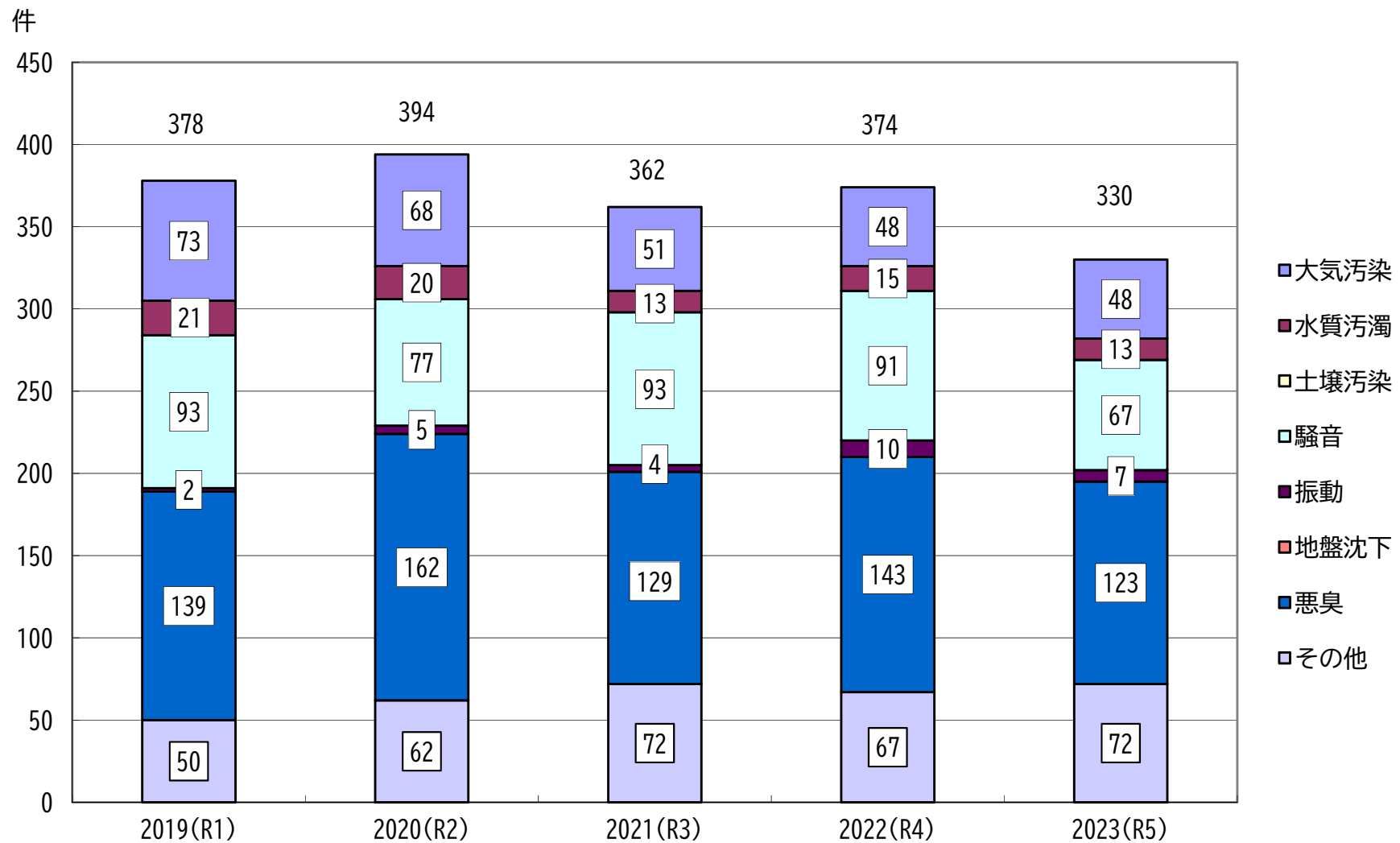
全地点で環境基準
を達成

道路に面する地域

評価対象住居等の
95.7%で環境
基準を達成

<公害苦情>

公害苦情件数に係る経年変化



限りある資源が大切に使われているまち（資源循環）

家庭ごみの排出抑制・減量化の推進

- 生ごみの減量化
- ・ 3きり運動



ごみの排出抑制・減量化の推進

・ 生ごみ処理容器貸与事業

2023（令和5）年度実績	
コンポスト容器	ボカシ容器
348基	67セット

コンポスト容器



底のない容器を庭・畑に埋めて、生ごみの上に土を被せ、地中の微生物の力によって生ごみを発酵・分解させ堆肥化させる容器です。
コンポストは容量が大きいのので、生ごみだけでなく落葉や枯れ草なども入れることができます。
生ごみの投入を終えてから、6ヶ月程度で堆肥になります。

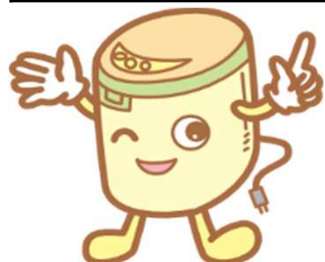
ボカシ容器



密閉式の容器に生ごみを入れ、ボカシ（米ぬか・もみ殻等に発酵菌を混和し、乾燥させたもの）をふりかけて発酵させ、土に埋めて堆肥化させる容器です。
発酵したときにできる液体は、排水口のヌメリ取りや液肥として、使用することができます。
生ごみの投入を終えてから、2ヶ月程度で堆肥になります。

・ 生ごみ処理機器購入補助事業

2023（令和5）年度実績	
電動式	非電動式
75件	2件



生ごみは堆肥として生まれ変わることができるんだ！
生ごみが減ると「ごみ出し」がとっても楽になるんだよ！

・ 段ボールコンポスト普及啓発事業

2023（令和5）年度実績	
支給世帯	支給セット数
1, 116世帯	1, 371セット



〈段ボールコンポスト容器の作り方〉

- 有価物集団回収運動促進事業

2023(令和5)年度有価物集団回収実績	
実施団体数	回収重量(t)
308	1,620



限りある資源が大切に使われているまち（資源循環）

産業廃棄物の適正処理・不法投棄の防止

（１）産業廃棄物処理施設等の設置数

処理施設の種類の種類	許可対象施設
汚泥の脱水施設	25
汚泥の乾燥施設	1
廃油の油水分離施設	2
廃酸・廃アルカリの中和施設	4
廃プラスチック類の破碎施設	19
木くず又はがれき類の破碎施設	87
コンクリート固型化施設	1
汚泥の焼却施設	7
廃油の焼却施設	10
廃プラスチック類の焼却施設	8
その他の産業廃棄物の焼却施設	8
産業廃棄物の最終処分場	17
合計	189

（２）立入検査件数

検査・調査内容	件数
事業所立入検査	693
事業所水質検査	132
焼却施設等ダイオキシン類濃度調査	6
産業廃棄物最終処分場測量調査	1
合計	832

（３）不法投棄パトロール

市内一円のパトロールを行い、不法投棄の発生防止と早期発見及び原状回復を行っています。

＜温室効果ガス削減にかかる省エネ機器等の導入の補助＞

【再エネ・省エネ（蓄電池・V2H）設備設置費補助事業】

補助額・・・5万円

補助件数・・・家庭用蓄電池 187件、 V2H 14件



家庭用蓄電池



V2H

【家庭用燃料電池（エネファーム）設置費補助事業】

補助額・・・10万円

補助件数・・・13件



エネファーム

【宅配ボックス設置助成事業】

補助額・・・購入費3分の1 【戸建住宅上限3万円、集合住宅上限30万円】

補助件数・・・129件 【戸建住宅 70件、集合住宅 59件（940戸）】

【省エネ家電購入促進事業】

補助額・・・購入費3分の1 1世帯あたり上限3万円

補助件数・・・2,785件【エアコン615件、冷蔵庫 2,170件】

大分市環境展、大分市環境ポスター展



環境展の会場全景



ブース出展
(大分に生息している生物の展示)



環境ポスター展

大分市環境展

開催日：2023（令和5）年6月3日（土）

場 所：ギャラリー竹町ドーム広場

大分市環境ポスター展

応募点数：437点

（市内小中学生、中国の広州市、武漢市）

学校・地域における環境教育・学習の推進

地球温暖化対策出前授業



出前授業の様子

小学校	12校
中学校	5校
小中一貫教育校	1校
合計参加人数	2,088人

環境ブックの読み聞かせ運動



読み聞かせの様子

協力団体	122団体
環境ブックコーナー設置	176箇所
読み聞かせ実施回数	1,622回
対象者の延べ人数	50,042人